白い砂を生み出し地形をつくる

サンゴ礁に棲むサンゴ、魚類、海藻（石灰藻）類、貝類、ウニ類など、様々な生きものの骨格や殻が、長い年月をかけて波などのはたらきにより砕かれ白い砂になります。また、それらの生きものの遺骸が積み重なることで石灰岩となり「サンゴ礁」と呼ばれる地形が形成されます。